

・12月22日(金)、全国スポーツ推進委員連合優良団体表彰の受賞報告のため、清水町スポーツ推進委員会の皆さまが来庁されました。

このたびの受賞は、スポーツ推進委員会様の長年にわたる地域スポーツ振興へのご貢献が認められたものであり、委員の皆さまの素晴らしいご功績に心から敬意と感謝を申し上げます。

町としましても、「町民1人1スポーツ」の推進や様々なスポーツ事業の実施を通して「笑街健幸のまち」の実現を目指してまいりますので、引き続き、委員の皆様のご協力をお願いします。



・12月20日(水)、第2回総極真世界空手道選手権大会に出場した、清水町大石道場所属で京都花園大学4回生の長島寛明（ながしまひろあき）選手と同大学3回生の長島義暢（ながしまよしのぶ）選手が来庁され、町から奨励品をお渡ししました。

世界32カ国、総勢700人以上が参加する本大会において、長島寛明選手は一般男子中量級の部で5位入賞、長島義暢選手は一般男子軽量級の部でベスト16入りという結果を残されました。

お二人の素晴らしい功績と日々の絶え間ない努力に心から敬意を表するとともに、今後のさらなるご活躍を期待しています。



・12月20日(水)、12月定例区長会に出席しました。

11月3日の町制施行60周年記念式典や12月3日の地域防災訓練等の実施におきましては、区長の皆さまにご参加・ご協力いただき誠にありがとうございました。

今後につきましても、賀詞交歓会や二十歳の門出を祝う会、消防団出初式など様々な事業を実施する予定でありますので、引き続き区長の皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



・12月15日(金)、第11回チアリーディング世界選手権大会での準優勝報告のため、伊豆の国チアリーディングチームPOWERFUL KIDSに所属する清水中学校2年生の尾崎愛瑠（おざきあいる）選手が来庁され、町から奨励金をお渡ししました。

本大会は、国際チアリーディング連盟が主催する世界大会で、国内外から約1,000人が参加する大変権威のある大会です。その中でジュニア2（12歳～15歳）部門に出場し、見事準優勝の栄冠を掴みました。

尾崎選手には、今後とも笑顔のスポーツであるチアリーディングで、観客の方々に元気を届けていただくことを期待しています。



・12月15日(金)、国際ロータリー第2620地区 静岡第一グループの三島西ロータリークラブの皆さまから、ひとり親家庭や低所得世帯の子どもたちを支援するこども食堂をはじめとした各種団体に対して、お米を寄贈いただきました。

貴クラブの心のこもったご支援に心から感謝を申し上げますとともに、町が取り組む協働・協創によるまちづくりに今後ともご協力をお願いいたします。



・12月15日(金)、法務大臣表彰の受賞報告のため、原喜久雄様（徳倉）が来庁されました。

原様は、19年という長きにわたり保護司として更生保護活動にご尽力されており、その活動実績が他の模範となるなど、顕著な功績が認められ法務大臣表彰の受賞に至りました。

原様のこれまでの功績に心から敬意と感謝を表するとともに、今後のさらなるご活躍をご祈念申し上げます。



・12月14日(木)、国土交通省及び財務省（東京）において、先日の中部地方整備局（名古屋）での要望活動に引き続き、社会資本整備総合交付金の支援に関する要望活動を行いました。

町では、各種基盤整備事業における財源として最重要である社会資本整備総合交付金の十分な確保を目指し、関係機関である国土交通省に対して毎年要望活動を行っています。

要望の際には、地元選出の国会議員のお力添えをいただきながら、清水町の思いを伝えてまいりました。

【場所】

国土交通省、財務省

【要望先】

国土交通省 国土交通大臣政務官 加藤 竜祥 様

国土交通省 道路局 局長 丹波 克彦 様

財務省 主計局主査 奈須 孝 様

【同行議員】

衆議院議員 勝俣 孝明 様

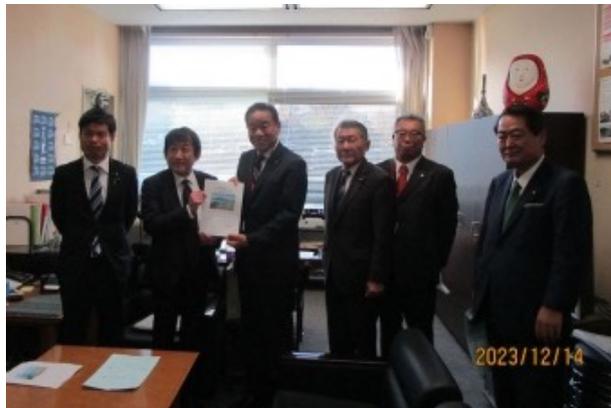
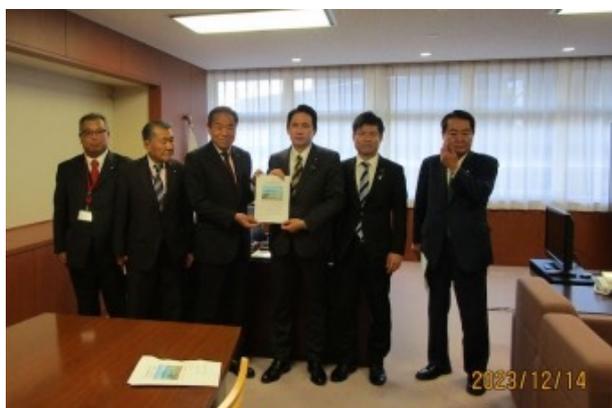
参議院議員 牧野 京夫 様

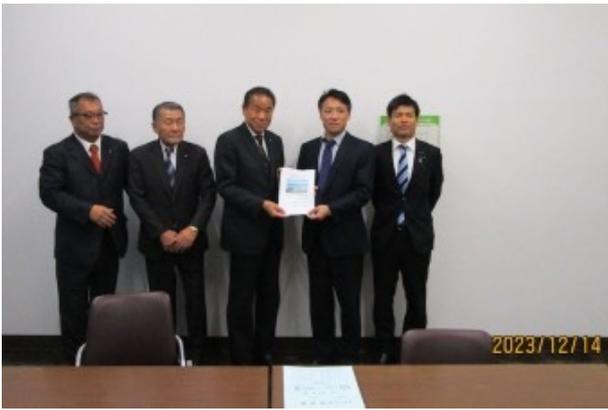
【要望者】

清水町長 関 義弘

町議会議長 佐野 俊光

商工会長 仲田 敏道（代理：副会長 鈴木英明）





・12月13日(水)、清水町建設事業協同組合の理事長である名倉伸二様が来庁され、同組合から耐候性土のう袋600枚を寄贈いただきました。

寄贈いただいた土のう袋は、災害時における水の侵入等を防止するため、効果的に活用させていただきます。

地域防災の担い手としてご貢献いただいている清水町建設事業協同組合の皆さまに心から感謝を申し上げますとともに、災害に強いまちづくりを推進するため、今後ともご協力をお願いいたします。



・12月11日(月)、12日(火)、国土交通省沼津河川国道事務所（沼津市）及び国土交通省中部地方整備局（名古屋市）において、社会資本整備総合交付金の支援に関する要望活動を行いました。

町では、各種の基盤整備事業において、国からの社会資本整備総合交付金を主要な財源として事業を展開しています。

各種事業を遅延なく、計画的かつ効果的に進めていくため、事業財源として最重要である社会資本整備総合交付金の十分な確保を目指し、関係機関である国土交通省に対して、毎年要望活動を行っています。

◆12月11日(月)

【場所】

沼津河川国道事務所

【要望先】

沼津河川国道事務所 所長 辛嶋亨 様

沼津河川国道事務所 副所長 中村一郎 様

沼津河川国道事務所 流域治水課長 大場浩樹 様

【要望者】

清水町長 関義弘

町議会議長 佐野俊光（代理：副議長 大濱博史）

◆12月12日(火)

【場所】

中部地方整備局

【要望先】

中部地方整備局 道路部長 望月拓郎 様

【要望者】

清水町長 関義弘

町議会議長 佐野俊光

商工会長 仲田敏道（代理：副会長 鈴木英明）



・12月4日(月)、第74回全国高等学校駅伝競走大会への出場報告のため、清水町在住で明德学園相洋高等学校に在籍する秋山流星（あきやまりゅうせ）選手が来庁され、町から奨励金をお渡ししました。

秋山選手は、神奈川県高等学校駅伝競走大会で相洋高校の1区を任され、区間新記録でタスキをつなぎ、3年ぶりの神奈川県制覇に貢献されました。また、12月2日(土)に開催された第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会においても、区間賞を獲得し、町の部の準優勝に大きく貢献していただきました。

秋山選手の素晴らしい功績と日々の絶え間ない努力に心から敬意を表するとともに、全国大会でのご活躍を期待しています。



・12月3日(日)、令和5年度清水町地域防災訓練を実施しました。

本訓練は、「地域防災の日」である12月の第一日曜日に、「地域の特性に応じた防災体制の確立」と「町民の防災意識の高揚による減災の実現」を目的として、各地区の自主防災会を主体に実施されました。

職員訓練においては、地震による大規模災害を想定し、災害対策本部および避難所の開設・運営をはじめ、職員一人一人が発災時にとるべき行動を改めて確認しました。



・12月2日(土)、第24回 静岡県市町対抗駅伝競走大会の町の部で清水町チームが準優勝という結果を収めました。

連覇への期待という大きなプレッシャーがかかる中で、選手の皆さまは、チーム一丸となりタスキをつなぎ、素晴らしい走りを見せてくれました。

多くの町民に感動を届けてくれた清水町チームの皆さまに心から敬意と感謝を申し上げますとともに、今後のさらなるご活躍と次回大会での王座奪還を大いに期待しています。



・12月1日(金)、自動運転バス実証運行開始セレモニーに出席しました。

本実証実験は、富士山南東スマートフロンティア推進協議会（三島市・裾野市・長泉町・清水町）が主体となり、日本大学理工学部・国際関係学部やバス会社などの事業者との産学官連携により実施したもので、12月1日(金)～4日(月)の間に、三島駅北口と下土狩駅を結ぶルートを走行しました。

鉄道駅のない本町においては、持続可能な公共交通ネットワークの構築および発展が非常に重要であることから、関係機関との連携をさらに強化し、地域課題の解決に取り組んでまいります。

